



小池雄一

# 修郎先生の事件簿

～就労ビザ専門会社の現場から～

佐生修郎（さしゅう・しゅうろう）は就労ビザ専門会社で働くコンサルタント。その幅広い知識と長年の現場経験、それに深い洞察に基づきさまざまなアドバイスを行い、数々の困りごとを解決してきた。座右の銘は「真面目に不真面目」。

鈴木一郎 大変だ、大変だ。田中マーケティングディレクターが帰任することになった。コロナ禍のこんな混乱時に役員交代なんて本社人事部は現場の状況をわかっていないのだよ。

佐生修郎 おお、田中君が帰任か。日本側の社員は大喜びだろう。こっちとしてはちょっと寂しくなるが日本の会社に人事異動はつきものだから淡々と受け止めるしかないね。

鈴木 それはそうなのだけれど、このコロナ禍でスムーズに役員交代なんて出来るのかなあ？ どんな手順で考えればよいのか教えてよ。

佐生 一般的には前任者から後任者への業務引継ぎがあるから、前任者の本帰国日と後任者の入国日をどう設定できるかのスケジュールが重要だね。以下の要素を順々にチェックしていくと考えやすいよ。

①前任者の現有滞在許可（ITAS）の期限が迫っているのか？  
直近で現有ITASの延長が必要となるか？  
②業務引き継ぎにはどれくらいの時間が必要なのか？

2週間の場合もあるし、2カ月の場合だってあるだろう。

③後任者は何月何日に入国出来るのか？ 後任者自身も前職での引継ぎがあるだろうから決めるのが難しい場合があるよね。

④AKTA（定款）の役員変更手続きはいつ完了できるか？ 役員交代には株主

## コロナ禍での役員交代？！

受付してくれないのだ。この調子だと2月一杯は申請出来ないと考え、保守的にスケジュールリングしていった方が良いとも言える。

鈴木 ずるずる日程が延びると今度はレバラン（断食明けの大祭）になっちゃうよねえ。

佐生 よい指摘だ。今年5月12日から19日までが役所が閉まる休館の予定になっている。最悪はコロナ禍対応を絡めて5月8日から23日までずっと閉庁なんてことになりかねない。そうなら2週間まるまる手続きが停滞することとなる。

鈴木 新役員が入国できるのがレバラン明けになってしまいう可能性だってあるってことだね。大変だあ。でも、工夫する余地はあるのじゃない？

佐生 ある。会社ごとに状況が様々だから特効薬的な手法はないけれど、適用できる方法論はあると言える。

鈴木 例えば？

佐生 今日は突っ込むねえ。

(A) 前任者の延長済みRPTKA（外国人雇用計画書）就労枠を後任者向けに転用する。

(B) AKTA（定款）変更の完了を待たずにマネージャなど他の役職の就労ビザで入国し、引継ぎを進める。準備が整ったらITAS03ポジション変更プロセスを使って役員のITASへ切り替える。

(C) 211ビジネスビザでまずは入国し、引継ぎを進める。役員向けの312eVISAが発行されたら「ITASコンバージョン」で211からITASへ切り替える。

鈴木 ううっ。判るような判らないよな。

佐生 そうだよな、すぐ掲載します。

佐生修郎 心得えの条

一 コロナ禍であっても役員交代はある。通常の考慮事項の他に「コロナ禍でのビザ申請制限の状況」や「当局のレバラン休暇閉館期間」も考慮しておくこと。

二 考慮すべき要素が数多くあり、手続きの方法論も沢山あるので、今回の役員交代のスケジュールは出来るだけ就労ビザの専門家とディスカッションすること。

※本連載は、実際に起きた事例を参考に、インドネシアに滞在、就労する上で気を付ける点について説明するもので、登場人物や事象はフィクションです。実際の事案に対応する場合は、専門家に相談の上、各自のご判断でご検討ください。

には判らないと思う。一番良いのは就労ビザの専門家とディスカッションすることだよ。ホワイトボードを使って一緒にスケジュールリングしてしまおうと解決が早いね。

鈴木 そうか。ディスカッションの時に先の①④の情報が揃っているとスケジュールリングしやすいかも。

佐生 そのとおり、一郎君頼もしいねえ。

鈴木 でも在宅勤務だと専門家とのディスカッションが出来ないよね。

佐生 何を言っているのだ一郎君。若者がそれじゃあ困るぞ。テレビ会議があるじゃないか。このコロナ禍は働き方をイノベーションする絶好の機会だよ。限定的なインフラでもその中で何とか最善を尽くすのが大和魂っていうものだ。お互いに頑張ろう。

こいけ・ゆういち FPCインドネシア代表取締役。89年学習院大卒、日本アイ・ビー・エム入社。フジスタップへ転職後インドネシアでの事業開発を手掛ける。帰国後に独立。「夢ある街のたいやき屋さん」FC経営を経て、12年8月より現職。栃木県生まれ。54歳。

× ×

「修郎先生の事件簿」は、原則、毎月第1水曜日に掲載します。